

(農家の皆様が自家菜園として野菜を作る時に参考にいただければ幸いです。)

1 は種時期と収穫時期 (三浦半島を除く県内全域)

9月1日～9月15日頃が最適です。早播きは、ウイルス病の被害を受けやすく、遅くなるとダイコンの肥大が劣ります。

8月	9月	10月			11月			12月		
下旬	中旬	下旬	中旬	下旬	中旬	下旬	中旬	下旬	中旬	下旬
.....		-----								
は種		間引き、追肥				収			穫	

2 品種の選び方

耐病総太り、福天下、新人総太りなどが良いでしょう。

3 施肥と耕うん (元肥を、は種前7日前までに施用し土と混ぜて置きます。)

施肥例 a当たり(100m<sup>2</sup>)

元肥 牛糞堆肥 100kg (3.3m<sup>2</sup>当たり3kg)

顆粒タイニー 10kg (3.3m<sup>2</sup>当たり300g)

ハイマグB重焼燐 3kg (3.3m<sup>2</sup>当たり100g)

複合硝加燐安S002P 4kg (3.3m<sup>2</sup>当たり130g)

(a当たり成分量 チッソ0.6kg リン酸2.7kg カリ1.8kg)

4 畦作り

マルチ栽培 規格9227か9230のホーリーシート(透明ポリが適、黒ポリも可)

畦幅70cm 通路幅50～60cm

普通栽培 畦幅60cm 株間27～30cm

5 は種

植え穴及び植え溝を作り、アブラムシ防除のためにオンコル粒剤などa当たり300g(3.3m<sup>2</sup>当たり10g)を施用して土壌混和。その後、一穴にダイコン種子3～4粒を播きま。播いた後、覆土して押えて置きます。

6 間引きと土寄せ

本葉4～5枚の時期までに1本にします。同時に土寄せをします。

7 追肥 10月上・下旬に生育状況を見て追肥します。

施肥例 NK化成2号 3kg (3.3m<sup>2</sup>当たり100g)

NK化成808号 2kg (3.3m<sup>2</sup>当たり70g)

(a当たり成分量 チッソ0.8kg カリ0.8kg)

8 病虫害防除 黒班細菌病、アブラムシ、コナガ、アオムシが発生したら適宜防除します。

参考文献(神奈川県野菜優良種導入指針、県環境保全型農業栽培の手引)